

第1回奈良市都市計画マスタープラン地域別ワークショップ会議録

(地域Ⅰ・Ⅷ・Ⅸ)

開催日時	平成25年4月13日(土) 午後1時00分から午後3時00分まで	
開催場所	奈良市役所 中央棟6階 正庁	
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 都市計画マスタープランとは 2 ワークショップの説明 3 旗揚げアンケート 4 ワーキング テーマ：地域のお宝と課題を整理しよう！ 5 グループ発表 6 オブザーバーの選出 	
出席者	委 員	<p>○地域Ⅰ 荻田委員、榉委員、小林委員、須蒲委員、田畠委員、西浦委員、西窪委員、東村委員、坊委員【計9人出席】 (浦辻委員は、欠席)</p> <p>○地域Ⅷ 井岡委員、稲森委員、今井委員、上田委員、小西委員、杉生委員、東久保委員【計7人出席】 (井阪委員、福永委員は、欠席)</p> <p>○地域Ⅸ 乾委員、植委員、大東委員、奥谷委員、小西委員、福井委員、保仙委員、山下委員、吉井委員【計9人出席】</p>
	事務局	喜多課長、森本課長補佐、藤原係長、辰己、北村、赤井ほか【計10人出席】
開催形態	公開(傍聴人0人)	
決定事項	オブザーバーを以下の通り決定した。 地域Ⅰ：浦辻委員、地域Ⅷ：上田委員、地域Ⅸ：植委員	
担 当 課	都市整備部都市計画課	
議事の内容		
<ol style="list-style-type: none"> 1 「都市計画マスタープランとは」について 上記項目について、次の資料をもとに概要を事務局から説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) 都市計画マスタープランとは【資料1】 (2) 現行都市計画マスタープラン【資料2】 2 「ワークショップの説明」について 上記項目について、次の資料をもとに概要を事務局から説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) ワークショッププログラムほか【資料3】 		

3 「旗揚げアンケート」、4 「ワーキング テーマ：地域のお宝と課題を整理しよう!」、5 「グループ発表」について

上記項目について、ファシリテーター及びテーブルリーダーを中心に作業（ワークショップ）を実施

6 「オブザーバーの選出」について

策定委員会にオブザーバーとして出席する、地域毎の代表1名を選出

地域Ⅰ：浦辻委員、地域Ⅷ：上田委員、地域Ⅸ：植委員

【意見の要旨】

各委員 別紙「第1回ワークショップ通信」を参照

【質疑の要旨】

委員 都祁地域では、合併に伴い新市建設計画を策定した際に、まちづくり協議会が組織されました。市長に依頼された私達の意見を聞くことも良いですが、まちづくり協議会を中心に、地域の課題に一生懸命取り組んでいる方の意見を計画に反映して欲しいと思います。

事務局 ワークショップの公募委員について、予定人数を大幅に超える応募があった地域もありますが、全く応募のなかった地域もあります。それらの地域では、地域の実情をよく御存知の自治会長を中心に市から依頼し、委員として出席頂いております。

ワークショップ以外の意見としては、市民全体を対象としたパブリックコメントを予定しておりますので、世代など様々な方々の意見を集約できると考えております。

これら様々な意見を踏まえた事務局案を、学識経験者を中心に構成された策定委員会で検討しますので、多くの方の意見が計画に反映されるものと考えております。

委員 東部・都祁・月ヶ瀬などでは、農林業が産業の中心であり、市長も食料自給率を高めていこうと言っています。そうした時に、これら農林業などが計画に反映されるのかどうか教えてください。

事務局 農林業を基盤としたまちづくりという観点では、計画に反映しますが、具体の施策については、農業振興地域整備計画など各分野の具体計画で対応します。

委員 本日のワークショップや策定委員会で、地域の中心に農林業があるというような内容の発言をしても良いのか。

事務局 農林業は重要な要素であるので、これらに関する意見は積極的に出して下さい。出された意見の整理として、具体施策については別途、分野別計画で対応する場合があります。

委員 商工会を代表して出席していますが、商工会が抱える問題を意見すればいいのか、個人の意見を出せばいいのか。

事務局 まちづくりの観点から、どちらの意見を出してもらっても結構です。

資 料	【資料1】都市計画マスタープランとは 【資料2】現行都市計画マスタープラン 【資料3】ワークショッププログラムほか
-----	---